

！内窓設置後の注意事項

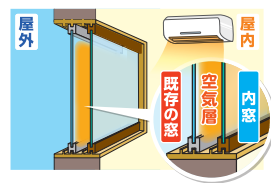
内窓と外窓の間の温度上昇について

内窓と外窓を長時間閉めた状態にしておくと、外部環境によっては、内窓と外窓の間にできる空気層の部分が高温になる場合があります。

定期的に少し窓を開け、熱を逃がすための換気を行うことで防ぐことができます。

内窓と外窓の空気層が高温になることで起こりうる現象

- 内窓の枠などの樹脂部分の変形や収縮
- 内窓の枠などの樹脂部分の熱や直射日光による変色
- ガラス部分の熱割れ



ガラスの熱割れについて

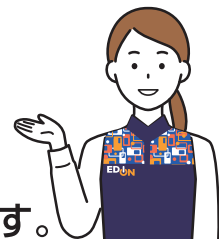
ガラスは熱によって膨張する性質を持っているため、直射日射を受ける部分と窓枠などの中に隠れている部分とで、温度の差による熱膨張差が生じます。

この熱膨張差がガラスの持っている"強度"を超えた場合、ガラスが割れることがあります。

この現象が"熱割れ"と呼ばれ、外窓が網入りガラスの時や外窓・内窓共にLow-E複層ガラスの場合には起こりやすくなります。

直射日光が直接あたる窓の熱割れを予防するポイント

- ガラス面にカーテンやブラインドを密着させないようにしてください。
- ガラス近辺に、部分的に影ができるような物を置かないようにしてください。
- 暖房・冷房の温風・冷風をガラスに直接あてないでください。
- ガラス面に紙を貼ったり、ペンキを塗ったりしないでください。
- 室内に熱だまりをつくらないように注意してください。
- 窓の外にシェードなどの日除けを取り付けることをお勧めいたします。



※熱割れはガラスが熱によって割れる自然現象であり、不測かつ突発的な事故のためメーカー保証の対象外となりますのでご注意ください。

LIXIL

YKK
ap

EDON